

公表: 令和5年 4月24日

事業所名 CHEKAカリフォルニア

保護者等数(児童数)12名 回収数 6名 割合 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					今年度より、より多くのお子様たちに利用いただくので、タイムスケジュール等の工夫をいながら、活動のスペース確保に努めて参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	83%	17%				今年度より、会社内での人事異動を行い、以前より多くの専門スキルを持った職員配置を行なっております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	83%			17%		事業所内で一番危険であろう玄関先に手すり等の設備を設置しております。またその他危険な箇所も今後整備して参ります。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	83%	17%				前年度までコロナ禍だったこともあり、大人数での活動に難しさを感じていました。今年度からは緩和される見通しのため、事業所内外での交流を企画して参ります。
保護者へ	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	83%			17%		前年度までコロナ禍だったこともあり、保護者様同士が繋がる企画を進めることができませんでした。今後は保護者様用の企画も進めます。

の 説 明 等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%					
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%					
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	83%			17%		各マニュアル作成はしておりますが、各保護者様への周知が薄かったので、今後は周知を徹底して参ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	83%			17%		必要な訓練等の活動を保護者様に周知することができておりませんでした。今後は活動の様子をしっかりとお伝えして参ります。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					ありがとうございます。今後も、子どもたち主語のもと、楽しく成長をしっかりと支えることができる事業であるよう精進して参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%					ありがとうございます。今後も障害福祉事業所として専門性を高め、より良いサービス提供ができる事業所になれるように、職員一同努力を重ねて参ります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。